

「ナゼスタイル」は長岡で頑張る企業・起業家を応援するフリーペーパーです。(季刊誌発行)



vol.64
20180709

FREE
0円

NAZE Style

Nagaoka Activation
Zone of Energy



CONTENTS :

M-Tech出展報告

NAZE NEWS

新会員企業のご紹介

会員トピックス

(株)大原鉄工所

大原社長 藍綬褒章受章

第22回 機械要素技術展 M-Techへ『長岡』

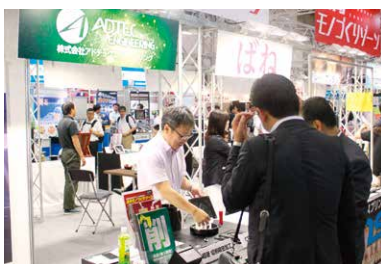


6月20日(水)~22日(金)の3日間、東京ビッグサイトで開催「づくりゾーン」として13年連続で出展しました。今年も「長岡モノ連携し、過去最高の14社が出展しました(NAZE会員:12社)。優れた製品・技術を全国へPRしました。

また今年も歴代の「豪技」の特別PRブースも設置。豪技チラン



株式会社 アドテックエンジニアリング



出展内容

- 超合金製セラメータ金型
- 難削材、高硬度部品の加工技術

今年は2回目の出展となり事前に招待状を御案内していたので、ご来場者様が多数、ブースへ足を運んでくださったような気がしました。

今後は名刺交換させてもらった案件毎に、営業に注力して行きたいと思えます。

最後に、NAZE事務局の方々にはお世話になったことに感謝申し上げます。

(FA営業部課長 竹内 博)

株式会社 アルモ



出展内容

- AC7Aアルミ鋳造品
- アルミ鋳物製ぐい呑み

今年で13回目の出展となります。昨年に引き続き、我が社のアルミ鋳造技術を活かした車両用部品・医療機器部品の展示のほか、弊社オリジナル商品である「アルミ鋳物製ぐい呑み」や「アルミかっさプレート」などの展示・販売をしました。

M-Tech全体の出展社数、来場者数は年々増加しているようです。我が「長岡ものづくりゾーン」も昨年よりも訪問者数はかなり多かったように感じました。来年以降も継続出展を目指し、事前PR方法などにさらに改善し長岡の技術をよりPRして行きたいと思えます。

(代表取締役社長 柴木 樹)

有限会社 大塚木型製作所



出展内容

- 三次元CADデータ作成・加工
- 鋳造用模型
- 検査治具
- 美術用模型

弊社は、本展示会に限らず何回か出展させていただいております。出展するたびに弊社に対するニーズや課題を見つけることができます。そして回を重ねるごとに自社の強みや弱みを発見し、改善と提案を行う事で新規顧客の拡大に繋がっています。

(専務取締役 矢代慎也)

株式会社 大菱計器製作所



出展内容

- 超精密直角マスター
- スプライン振れ測定器
- 各種測定機器

何年か振りに機械要素展に出展しました。新製品を中心に展示しお客様の反応や、助言を頂戴することが今回の出展の狙いでした。お陰様で「販売開始したらすぐに案内をくれ」、「ここはこのよう考えもあるよね。」など貴重な意見を多く頂き、目的は概ね達成できました。商品のブラッシュアップに繋がりたいと思っています。

最後に一緒に出展された企業の皆様及び関係者の方々にお礼申し上げます。

(代表取締役 島津克吉)

株式会社 タカハシ



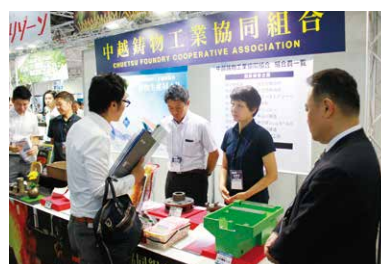
出展内容

- 精密板金加工品
- 難易度の高い溶接技術の紹介
- 精密板金×機械加工による一貫製造

昨年に引き続き2回目の出展をさせていただきました。今回は昨年と展示物を多少変更しましたが、それに関連しての技術相談を受けましたので効果は有ったのかなと実感しています。M-techという場は単なるアピールだけではなく、ニーズを持ち帰り技術向上へとつなげる機会でもあったと感じました。最後に、出展に際してご尽力いただいた関係者の皆様方に感謝申し上げます。

(専務取締役 高橋 謙)

中越鋳物工業協同組合



出展内容

- 大物製品から小物製品まで多様化するユーザーニーズ対応
- 模型から鋳造・加工まで一貫生産が可能

連続9回目の出展です。工業製品から生活用品まで、多種多様な品物を展示出来たことで、鋳造技術が持つ可能性をアピールすることができました。このような機会を設けていただきました関係者に対し、改めて感謝と御礼を申し上げます。

(事務局 小山和久)

モノづくりゾーン』として出展！ 13年連続！！

された「第22回機械要素技術展」(M-Tech)へ、「長岡モノづくりゾーン」は、NAZEと長岡ものづくりネットワークとが各社の製品・技術はもちろん、長岡地域のモノづくり企業のやサンプル展示等で来場者へ積極的にPRしてまいりました。



株式会社 池田機工



出展内容

- 最新の設備による各種精密板金加工

今年も昨年に増し、市場の動きが活発であったと感じました。出展企業の多くは、既に顕著な受注を抱えているように感じました。その中で、なぜ参加しているかということになりますが、それは2019年後半から2020年の状況を見据えてということになるのではないのでしょうか。顕著な受注状況だからこそ、より良好な取引ステージを求める動きが、サプライヤー・ユーザー側ともにみられる3日間でした。

(専務取締役 池田一雄)

株式会社 オオイ



出展内容

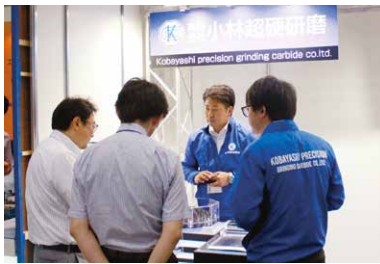
- 各種切削・研削加工部品
- 精密加工部品
- 自社一貫製造の特徴

昨年と比べると、展示会全体来場者数は微増だったものの、ブースにお立ち寄り頂いた方は少なかつたように思います。また、具体的な商談内容としては、部品加工の引合いが多く、昨年多かつた組立については少ない結果でした。今後は来場頂いたお客様との新規取引につながる様に努めてまいります。

事前準備から当日の運営までお世話になりました、NAZE事務局と株式会社カンコーの皆様へ改めて感謝申し上げます。ありがとうございます。

(営業部課長 市川光)

有限会社 小林超硬研磨



出展内容

- 超硬合金・ハイス・PCD等の切削工具及び丸棒を中心とした研磨品

今回は、昨年に続き2回目の出展となりました。今年は新たに展示会メンバーを選出し、まだ雪の降りきる頃より打合せを重ね「分かりやすい展示物」「見やすい展示方法」を念頭に展示品の制作等準備を進めてまいりました。展示方法などのデザインをご相談させていただいた方々のご協力もあり、目指していた「お客様にもより伝わりやすい」素晴らしいブースで出展することができました。このようなお客様の声を直接聞くことが出来る貴重な機会を設けていただき大変ありがとうございました。NAZEならびに関係企業様に改めて感謝申し上げます。

(技術1班 三本亮太)

株式会社 サンシン



出展内容

- 面精度向上の超仕上げ研磨加工
- SFT-D1
- 卓上型外径研磨機の展示実演

弊社では毎年この機械要素展に出展させていただいております。今年も多く国内外からの来場者の方に足を止めて頂きましたが、同展示会の限界も感じた年でもありました。本展示会の特徴として、各県・市単位出展ブースが余りにも多く、更に同じ様な技術分野も多々あり、各顧客の問題解決のための企業が見つけ出しにくいこと。各都道府県の持っている技術の展覧会から顧客優先の展示会への転換点になればと感じました。

(技術開発部 営業試作課 石丸幹雄)

株式会社 プレテック・エヌ



出展内容

- 各種金属の丸物・角物・複雑形状削りだし品
- 弊社設計&アッセンブリー品
- くまちゃん(切削品)

東京M-Techへの出展も今回で4回目となり、事前に約束を取り付けて来場される方や、ホームページを見て来場される方が増えてきました。継続して出展することが大事だと改めて実感しました。出展にあたってご尽力いただいたスタッフや関係者の皆様へ心より感謝申し上げます。

(代表取締役 永井宏明)

有限会社 毛利製作所



出展内容

- 工作機械部品加工
- 航空機部品加工
- 金属肖像レリーフ

久しぶりに、東京の機械要素展に出展させていただきました。

出展したイメージとしては市場調査の方々もおられますが、現状非常に仕事が忙しく、新たな外注先を探しておられる、企業様も非常に多いと感じました。

何社か見積もりを頂き、試作をお願いして頂く会社もあり、今回の出展の成果はあったと思います。

(代表取締役 毛利聡一)

第13期NEXT道場スタート!

後継者・経営幹部候補者のための経営塾「NEXT道場」が、今年も5月25日に開講しました。

カリキュラムは合計13回（前期6回、後期7回。毎回2時間。）で、11月まで続きます。

今期の塾生は、定員の10名で全員が初めての受講です。まずは自己紹介から始めましたが、受講のきっかけ、自社の事業内容、仕事の任務、その他近況など、紹介されました。

初回では、今期より塾長に就任した島津講師より「経営者、管理者の仕事」をテーマに論じていただき、次いで、元長岡商工会議所理事・事務局長の佐藤氏より「NAZE設立の頃について」と題して、設立の意義や当時の苦労話等を語っていただき、講義後には懇親会でさらに交流を深めました。

現在、第2回「経営の在り方、進め方（経営品質の勧め）」、第3回「下請法、価格交渉サポート」を終え、今後は、「経営改革」、「経済性工学」、「安全マネジメント」を学び、8月以降の後期では、「財務分析」、「知的財産管理」、「マーケティング」等について学びます。塾生は、受講で得た「気づき」等のレポートを毎回提出します。

リーダーに必要な資質である高い人間性を育て、経営することに対する理解力を深めていきます。また、塾生相互の交流を通じ、自らの考え、「志」を高め、ネットワークを構築していきます。



現場改善による生産性向上と企業力向上をめざす 「長岡ものづくり現場改善インストラクター養成スクール」開校

ものづくりの現場において、現場改善活動を実践できる人材を養成する本事業は、本年で6回目。9名の受講生が7月5日から10月18日までの計17日間、講義や実習により現場改善のノウハウを学びます。特に今年度から、経済産業省の「スマートものづくり応援隊」に県内で唯一採択されている団体として、現場改善の有効なツールと期待されるIoTについてもカリキュラムに取り込みました。



モノづくり現場改善支援派遣事業スタート

NAZEでは会員及び市内の製造業を対象に、モノづくり現場改善活動の専門家「モノづくりインストラクター」を派遣し、改善活動を支援しております。今年度は有木型製作所（発泡スチロール型製作）・ナウエス精工（板金加工関係）の2社が実施致します。6月15日（金）にこの2社の工場見学と7月よりの初回の日程・改善テーマについて打合せを行いました。昨年度より地元企業OBのインストラクターも同行し、徐々に地場の講師陣を養成する方向に進んでおります。

自社内の日々の生産活動では気づかない改善点も経験豊富なプロの目から発見できる機会も増えます。来年度も是非ご応募ください。



5S公開講座 開催

今年度は7月6日（金）、NICOテクノプラザを会場にて開催。5Sの先進地の足利より、鈴木5Sコンサルティング代表 鈴木浩也氏による演題「原因系の仕事3Sを変えると現場が変わる」の5S公開講座を開催いたしました。生産現場の基本的な3S整理・清掃・整頓（足利流）を実践することにより、①安全性の向上②品質の向上③生産性の向上④在庫の削減等の様々な効果が得られて、現場の体質が変化してゆくことが理解できたと思います。





株式会社トクサイ

〒940-1164 新潟県長岡市南陽1-1027-6
Tel : 0258-22-2171 Fax : 0258-22-2180
E-mail : shin-eh@cup.ocn.ne
URL : <http://www.tokusai.co.jp/>

2018年4月に、新規入会させていただきました、南陽工業団地の株式会社トクサイです。

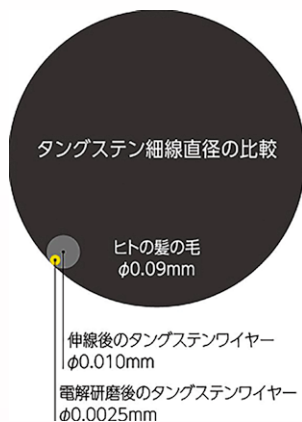
株式会社トクサイは、1950年創業当時の社名「特殊細線研究所」の通り、“特殊な細線をつくる会社”です。太い素線を、熟練した職人が何度も丁寧にダイスに通しながらつくる、細線、極細線。タングステン・モリブデンなどの難加工材料は、加熱

しながら伸線加工を行い、最小径φ0.010mm以下まで、さらに電解研磨表面処理でわずかφ0.0025mmの極細線をつくることができます。

創業当時は、戦後急速に世界中に広がったクリスマス電球のフィラメント用のタングステン線をスタートに、その応用として白熱電球、蛍光灯、自動車用ランプ等の照明材料へ拡大、その後半導体の検査装置用の細かいピンや、電子部品、医療器具、宇宙産業へと市場を創造してまいりました。

伸線材料も、タングステン・モリブデンから、ステンレス、バネ材料、貴金属へとラインアップを増やし、加工技術も全長連続めっきなどの表面処理や、ピンの先端加工、クラッド、圧延（リボン）などへと発展を続け、お客様のさまざまなニーズにお応えしております。

トクサイの社員は、一人ひとりが創意工夫のDNAを持つ、技術技能集団です。創業から現在まで続く製造経験で培われた技術・技能を活かして、未来に向けてさらに進化し、業界を一步リードする技術技能集団企業として成長してまいりますので、今後とも皆様のご指導、ご鞭撻を、よろしくお願い申し上げます。



有限会社 大塚木型製作所

〒940-0871 新潟県長岡市北陽2丁目14-24
Tel : 0258-24-0509 Fax : 0258-24-4822
E-mail : mailform@ohtuka.co.jp
URL : <http://www.ohtuka.co.jp>

4月より入会させていただきました(有)大塚木型製作所です。

北陽工業団地内で木型の製作を行っております。

当社は発泡スチロール・木・樹脂の加工を得意としています。

主な製品は、プレス金型用の発泡スチロール型、工作機械・産業機械用発泡スチロール型・木型です。またそれぞれの鋳物調達も可能です。



近年では、分野を広げ、美術用・装飾用原型製作を手掛ける機会も増えております。

業界、業種に関わらず、私たちの持っている技術を最大限に発揮し、地域・社会に貢献できるよう日々努力してまいります。今後とも宜しくご指導、ご鞭撻を、よろしくお願い申し上げます。

平成30年 春の「藍綬褒章」受章!

NPO法人 長岡産業活性化協会NAZEの副会長並びに、長岡商工会議所 副会頭 大原興人氏が、平成30年に「藍綬褒章」を受章されました。「藍綬褒章」は、会社経営、各種団体での活動等を通じて、産業の振興、社会福祉の増進等に優れた業績を挙げた方などを称えるものです。このたびの受賞は、長岡商工会議所の副会頭として、地域産業の振興に長年取り組まれてきた功績が認められたものです。大原副会頭は、「家内と二人で皇居に赴き、天皇陛下から直接、褒章の授賞とお褒めのお言葉をいただけたことに大変感動しました。」と感想を述べられました。

商工会議所の副会頭として、リーマンショック後の長岡の中小企業の復興支援に対し、国の雇用調整助成金を活用するなど、産業界の先頭にたちながら地域の中小企業の復興に取り組み、対応したことが強烈な印象として残っているそうです。

また、平成16年2月に、長岡地域 地場産業振興アクションプラン策定会議の委員長として、NPO法人 長岡産業活性化協会NAZEを創設にご尽力いただきました。「あの時作った会が13年間、様々な産業活性化の取り組みをつづけていることは感慨深い。今後も、NAZEの設立理念の中で描いた『起業・ベンチャーが次々と生まれ、集まり、育つ、ものづくりの拠点地域』の実現に向け、活動を続けて欲しい。」と想いを語っていただきました。

現在は、長岡商工会議所 新会館建設構想委員会の委員長として、中心市街地にワンストップ型の産学連携・協働拠点である「長岡産業ビジネス交流館(仮称)」の創出に向けた提案をまとめて、「再開発に向け、中心市街地での産学連携による起業・創業を創設する拠点、NaDec BASEの活動に注目している。」と、今後の期待感について熱く語っていただきました。

(取材・事務局 小林信行)



NAZEは現在80会員!

法人75・個人5

(株)アサヒプレジジョン
 飛鳥運輸(株)
 (株)アドテックエンジニアリング
 (株)アルモ
 (株)アンドウ
 (株)池田機工
 イトーキマルイ工業(株)
 エヌ・エス・エス(株)
 (株)N D C
 (株)エム・エスオフィス
 (株)オオイ
 (株)大善
 (株)オータニツール

(有)大塚木型製作所
 (株)大原鉄工所
 (株)大菱計器製作所
 小川コンベヤ(株)
 (株)片山抜型製作所
 久保誠電気興業(株)
 (有)倉品鐵工
 クリーン・テクノロジー(株)
 クリエイトエンジニアリング(株)
 (株)クワバラ
 (株)小西鍍金
 (有)小林超硬研磨
 (株)サカタ製作所

(株)佐藤板金
 (株)サンシン
 JPC(株)
 (株)システムスクエア
 (株)七里商店
 (株)シナダ
 (有)シンエー木型工業
 (株)鈴木精密工業所
 (株)大光銀行
 (株)第四銀行
 第四電設(株)
 (株)タカキ
 (株)タカハシ

中越鋳物工業協同組合
 テラノ精工(株)
 (株)東洋冶金
 (株)トーエイ
 (株)トクサイ
 ナウエス精工(株)
 (株)長岡金型
 長岡技術科学大学
 長岡工業高等専門学校
 長岡信用金庫
 長岡造形大学
 長岡大学
 長岡電子(株)

(株)永島工機
 (株)中條製作所
 (株)中津山熱処理
 (株)ナノテム
 (株)難波製作所
 (株)ネオス
 (株)パートナーズプロジェクト
 (株)波多製作所
 (株)林メッキ工業所
 (株)BSNアイネット長岡支社
 (株)淵本鋼機
 古川機工(株)
 (株)ブレテック・エヌ
 (株)北越銀行
 (株)ホクギン経済研究所
 北陽精工(株)

マイテック(株)
 マコー(株)
 (株)丸栄機械製作所
 (有)毛利製作所
 ユニオンツール(株)長岡工場
 吉井国際特許事務所
 (有)若月鉄工所
 古口 日出男
 高田 孝次
 野中 敏
 廣井 晃
 柳 和久
 (H30.6.30現在)

長岡で頑張る企業、起業家を応援します!

na-ZE

くわしくは →

<http://www.naze.biz/>

●記事内容についての感想をお待ちしています!

Nagaoka Activation Zone of Energy
 長岡産業活性化協会 NAZE

〒940-2127 新潟県長岡市新産4丁目1番地9 NICO テクノプラザ内 NAZE 事務局
 TEL: 0258-42-8700 FAX: 0258-42-8701 E-mail: info@naze.biz

印刷: (有)めぐみ工房

